

## 給与など処遇を抜本見直し

馬場朗氏に聞く

員数で策定しているが、採用が増えればもっとできることが広がると考えている」

——中部地方での展開は。

「四日市市に四日市事業所を構え、愛知、また大阪を含め、石油精製から石油化学、化学系のお客さまのプラントのメンテナンスをはじめ、改造や能増の設計、

工事、また計装（制御）、電気、配管、機械関連の業務を担っている。中部ではカーボンニュートラル系の社会実装化への取り組みも進められている。中部でもエンジニアリング業界の人手不足は非常に厳しい。将来を見据えた人材面の取り組みを強化していくことで、貢献していきたい」

ンケートでは健康な限り働いて次の世代につなげられるよう貢献したいという声が本場に多く、明らかにモ  
高のパフォーマンスを発揮していただく環境づくりを徹底して行う」  
――30年度に営業利益ベ―

「当社は親会社の千代田化工建設が元請けとなるエネルギー業界の製油所などの一部設計や工事を請け負い、その後のメンテナンス

「いち早く60歳以上の如

た。今後、カーボンニュートラルに資する水素やアンモニアなどの新しいプラント建設でも同じように携わり、収益のベースロードとしたい。また、非鉄金属や、半導体素材などのファイナケミカル、バイオインダストリー関連において、直接元請けとなり、EPCを手掛けていく方針。これらの大前提となるのが人であり、新ビジョンは微増の人

